



## 『ことば』がもつ力

多くの人には、お気に入りの歌や読み物というものがあると思います。

その中には、その歌を聴いたり文を読んだりすると元気が出る、頑張ることができるなど、自分の気持ちを前向きにしてくれたり奮い立たせてくれたりするものがあると思います。それはもちろんメロディーが心地よいということや内容に興味を湧くということもありますが、何といても自分の気持ちが歌詞や文に感情移入している、つまり、『ことば』に共感しているのです。これまで、その『ことば』のおかげで、助けられたり、勇気をもらったり、気持ちが晴れやかになったりしたことがあるのではないのでしょうか。

『願い』ということも、例えば、「今度の大会で勝てますように」とか、「怪我がはやく治りますように」とか、口に出しても出さなくても、そこには『ことば』が存在します。その『ことば』を何度も何度も繰り返し言うことで、叶った出来事もあったのではないのでしょうか。

一方で、暴言や悪口、罵倒など、その『ことば』を聞くと嫌な気持ちになる、暗い気持ちになるなど、自分の気持ちが後向きになったり考えることをやめたりするものもあります。これは、自分のところが暴言や悪口に拒否反応を示している、つまり、『ことば』を拒絶しているのです。これまで、その『ことば』のために、人を信じられなくなったり、絶望したり、やる気をなくしたりしたことがあるのではないのでしょうか。

そのように考えると、『願い』も、例えば、「テストが実施されなければいいのに」とか、「先生に注意されればいいのに」とか、自分のことを優先させて相手のことを考えないような『ことば』にもなります。その『ことば』を浮かべたり考えたりすることで、そんな自分を嫌になったり責めたりする出来事もあったのではないのでしょうか。

同じ『ことば』でも、そのときの自分の気持ちや状況、捉え方によって、重くなったり軽くなったりします。自分自身も相手も、喜ばすこともできれば、傷つけたりすることもできるのが、『ことば』なのです。その使い方が正しければ自分自身も相手も幸福になり、間違っていれば不幸になる、それが『ことば』がもつ力なのではないのでしょうか。

私たち人類は、ヒトとして進化・成長の過程で、他の動物にない『ことば』という力を手に入れました。その大きな力を最大限有効に活用しなければなりません。そのためには、私たちが、『ことば』をどのような想いで、どのように使うかが、とても重要となります。

大切なのは、相手を思いやる気持ちなのではないのでしょうか。

### 【お知らせ】

- 令和6年度卒業証書授与式は、令和7年3月15日(土) 10:00の開式となりました。式に関するお知らせについては、令和7年を迎えてから、改めて配付させていただきます。
- 令和7年度への進級に向けた「教育相談・就学相談」(特別支援学級への転籍)について、希望される場合、10月4日(金)までに、学級担任までお申し出ください。  
※ 上記期日を過ぎますと、令和7年度中の転籍はできませんのでご注意ください。

## 石川県体育大会の結果

入賞、おめでとうございます

- 【1 位】 陸上〈女子〉1、2年100m 酒井菜夏【北信越大会・全国大会出場】  
1、2年走幅跳 酒井菜夏
- 【2 位】 陸上〈男子〉共通110mH 坂西健真【北信越大会出場】  
水泳〈女子〉高飛込、3m飛板飛込 高山結衣【全国大会出場】
- 【3 位】 水泳〈女子〉200m・400m自由形 喜多王 玲衣【北信越大会出場】
- 【入賞】 男子卓球〈個人〉出口照尚 ベスト8【北信越大会出場】  
陸上〈男子〉1、2年100m 本庄結也（5位）  
1、2年走幅跳 嶋川諒大（7位）、柴田蒼介（8位）  
〈女子〉団体総合（4位）  
共通4×100mR（山本和奏・今井千咲・宮下 穂・酒井菜夏）（5位）  
水泳〈男子〉100mバタフライ 山岸省一（8位）

## 石川県吹奏楽コンクール

入賞、おめでとうございます

- 【銅賞】 吹奏楽（中学校A部門）

## 北信越大会の結果

入賞、おめでとうございます

- 【1 位】 陸上〈女子〉2年100m 酒井菜夏
- 【入賞】 男子卓球〈個人〉出口照尚（5位）【全国大会出場】

## 全国大会の結果

入賞、おめでとうございます

- 【1 位】 陸上〈女子〉100mTR 酒井菜夏